

松原地区

令和6年度

推進交付金：550,000円

取組み1 高齢者サロン支援事業

主催 スタート（松原地区在住の有志の方々）・地区生活支援員

共催 町会連合会

(1) 目的

コロナ禍で地区住民同士の関係が希薄になってしまった中、高齢者相互のコミュニケーションを図る必要があるため、会話を楽しんでいただくきっかけを設け、絆づくりを進めます。

(2) 取組内容

町内公民館や地区内でお借りできる建物を活用して、高齢者を対象に百歳体操を実施したり、主に65歳以上の独居の高齢者を対象にまつばら食堂を開催したり、井戸端会議の場を設けました。





(3) 今後の展開

日頃から閉じこもりがちな高齢者を対象に社会参加促進を促す機会として継続して企画し、地区全体で高齢者を見守っていく気運の醸成につなげます。

また、この取組みを地区全体へ広げるため、新たな実施場所も探して、参加者を増やしていく必要があります。

取組み2 生涯学習支援事業

主催 松原地区公民館

共催 町会連合会

(1) 目的

地区住民と一緒に視察研修を通じて学習活動を行うことで、閉じこもりを防止し、社会参加促進に寄与し、また学習意欲を高める。

(2) 取組内容

ア 第一回目は、A Iを活用したオンデマンドバスの「のるーと松本」を活用して、並柳から弘法山まで桜の咲く中でのウォーキングを実施しました。



イ 第二回目は、忍野八海へ出掛け、同じ岳都として湧水に恵まれた松本市・松本城が世界遺産に選定されるためのヒントをさがりました。



ウ 第三回目は、上高地へ散策に出掛け、環境美化活動（ごみ拾い）をしながら、自然公園財団の所長から環境保護のレクチャーを受けました。



(3) 今後の展開

次年度以降も、日頃から閉じこもりがちな地区住民を対象に社会参加促進を促すとともに一緒に楽しみながら学習を行うことで絆づくりを進めるため、様々な講座を企画します。

取組み3 地域包括ケアシステム推進事業

主催 松原地区地域包括ケアシステム推進委員会
共催 町会連合会

(1) 目的

町会連合会の理事を中心に、地区担当職員と地区に必要な地域包括ケアシステムの推進を図ります。

(2) 取組内容

地域包括ケアシステムの概略の説明会、老い支度講座、看取り講座を実施し、生活支援、介護予防の向上に取り組みました。





(3) 今後の展開

松原地区は、今後、急激な高齢化を迎える予測です。いきいきと暮らせるよう地区に必要な地域包括ケアシステムの構築を目指し、需要の高いフレイル予防、認知症対策等の具体的な施策を推進してまいります。

取組み4 第2ふれあい健康教室支援事業

主催 松原地区福祉ひろば

共催 町会連合会

(1) 目的

体力が衰えつつある一段階年齢が上の高齢者にも、楽しく体力作りをしていただくため、比較的軽度な運動を行っていただき、相互の交流を図り、地区におけるフレイル予防に努めます。

(2) 取組内容

ふれあい健康教室、ウォーキング等の健康づくり事業ほどの体力は必要としないが、若干の運動程度ならできる（動きたい）高齢者を対象に軽い体力づくり等の講座を実施しました。



(3) 今後の展開

今後も体力が衰えつつある高齢者の集える貴重な場として、参加者の意向を踏まえた取組みを実施します。

取組み5 子ども育成・子育て支援事業

主催 松原地区公民館

共催 町会連合会

(1) 目的

地区の小・中学生を対象とした各種事業を実施し、子ども育成の支援を行うことにより、子育て環境の充実を図ります。

また、将来に向けた地域づくりの土壌整備、地域の活力向上を目指します。

(2) 取組内容

ア こども喫茶まつばら

小学生を対象にプリンにきれいに飾りつけをして、自分だけのプリンアラモードを作る食育講座を実施しました。



イ 収穫祭夏

小・中学生を対象に食育講座を実施しました。公民館の敷地で育てた野菜を食材に使用して野菜たっぷりのカレーを作り、将来の健康について学びを深めました。



ウ 夏休み子ども自然体験会

小学校高学年の児童を対象に夏休みを利用して、奈川高ソメキャンプ場で魚釣り、火起こし体験を行いました。



エ ラジオ体操旬間

こどもたちの夏休み期間に合わせ、7月30日（火）から8月7日（水）までの休日を除く毎日、松原中央公園でラジオ体操を実施しました。



オ まつばら子ども食堂

小・中学生を対象に、公民館で育てた野菜等を使用して子ども食堂を開きました。
メニューはおにぎりと豚汁で大勢の子どもたちに来館いただきました。



カ 手作りバレンタイン

小・中学生を対象にバレンタインデーのスイーツづくりとして、トリュフ、スノーボールづくりに挑戦しました。



キ 春休み子どもバス研修

小学生を対象にバスで伊那・駒ヶ根方面へ出掛け、午前はパン作り、午後はシルクについて学習後、まゆクラフトでストラップ作りを行いました。



ク 春休みに卓球部の中学生が小学生に卓球の基礎を教える卓球教室を開催しました。



(3) 今後の展開

今後も子どもの長期休み、又は年間を通じて、子ども向けの事業を実施していきます。また、地区の大人たちと交流できる事業も実施します。

取組み6 モール活性化事業

主催 松原モールぷろじえくと

共催 町会連合会

(1) 目的

地区の象徴的な施設の松原ショッピングモールで、かつての人が集い、賑わいのあった頃の松原ショッピングモールを取り戻すため、イベントを開催して活性化を図ります。

(2) 取組内容

地区のシンボルである「からくり時計台」にちなんでコンサートを開催しています。また、毎週土曜日に清掃活動を行って、松原ショッピングモールの美化に努めています。今年度は、入口のアーチの修理と時計台の補修も行いました。





(3) 今後の展開

今後も地区住民が集い会える憩いの場として環境美化に配慮しつつ、「からくり時計台」を中心としたコンサート、フリーマーケット、文化祭、ワークショップ等地域振興につながるイベント開催を企画して参ります。